

(仮称) 青森市健康増進計画の目標となる指標 (案)

基本的な方向	取組の項目	ライフステージ別						各世代を通じた社会全体の取組
		胎児 (妊婦)	乳幼児期	学童期・思春期 (小・中学生、高校生)	青年期 (18~39歳)	壮年期 (40~64歳)	高齢期 (65歳以上)	
市民のヘルスリテラシー (健康教育) の向上	市民のヘルスリテラシー (健康教育) の向上							
生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	健 (検) 診の充実				<ul style="list-style-type: none"> ■がん検診の受診率の向上 (20歳以上女性：子宮頸がん) (40歳以上女性：乳がん) (40歳以上：肺・胃・大腸がん) ■がん検診の精密検査受診率の向上 			
	がん、循環器疾患、糖尿病などの予防					<ul style="list-style-type: none"> ■がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病による標準化死亡比の低下 ■特定健康診査の受診率の向上 ■特定保健指導の実施率の向上 ■メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合の減少 ■高血圧の改善 ■脂質異常症の減少 ■糖尿病有病者の増加の抑制 ■空腹時高血糖者の増加の抑制 		
生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	栄養・食生活				<ul style="list-style-type: none"> ■肥満者の減少 (30代・40代・50代の男性) ■栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合の増加 			<ul style="list-style-type: none"> ■栄養成分の表示やヘルシーメニューの提供など健康づくりに取り組む店舗などの増加 ■たばこの煙から子どもを守る協力店の増加
	身体活動・運動				■運動もしていないし身体もあまり動かしていない者の割合の減少			
	休養				■睡眠による休養を充分取れていない人の割合の減少			
	飲酒	■妊娠中の飲酒をなくす			■生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合の減少			
	喫煙	■妊娠中の喫煙をなくす	■同居家族が乳幼児の近くで喫煙している割合の減少 (4か月児、1歳6か月児、3歳6か月児の同居家族)	■16歳~19歳の未成年者の喫煙をなくす	■成人の喫煙率の減少			
	歯・口腔の健康づくり		<ul style="list-style-type: none"> ■1歳6か月児でう歯のない者の割合の増加 ■3歳児でう歯のない者の割合の増加 ■3歳児で不正咬合が認められる者の割合の減少 		■歯周疾患検診の受診率の向上			
社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上	こころの健康づくり				<ul style="list-style-type: none"> ■最近1か月で、不安、悩み、葛藤などによるストレスや、気分がひどく落ち込んだことがある者の割合の減少 ■自殺による死者数の減少 			
	次世代の健康づくり	■全出生数中の低出生体重児の割合の減少	■肥満傾向にある子どもの割合の減少					
	高齢者の健康づくり				<ul style="list-style-type: none"> ■ロコモティブシンドローム (運動器症候群) を認知している人の割合の増加 ■要介護状態の高齢者の割合の減少 			
地域における健康づくり運動の促進と健康を支えるための環境づくり	社会全体で支える健康づくり							